

令和七年

松香 Komunikado

令和七年十一月度 月次祭 ごあいさつ

分苑長 山本 健

Saluton al ĉiuj

ただいまは、令和七年十一月度の月次祭を、さすがしく斎行させて頂きました。準備して下さった方々、又オンラインを含め参拝して下さいました皆様方に、御礼申し上げます。

先月十月十二日午後五時半から、綾の聖地エルサレム大本歌祭が、綾部の綾機平で行われました。歌祭りに参加すべく、月次祭終了後すぐに出かけてしまい、あとの対応をしていた方に御礼申し上げます。お蔭様で、愛善歌奉納の、直前練習に間に合い、無事奉納出来、良き御用をさせて頂きました。

十一月九日発行
第三百三十二号

大本松香分苑

豊橋市南牛川二・三・二〇

電話 ファックス

〇五三二・六三・二一七三

発行責任者 山本 健

参列者は、約千五百人と多くの方が参拝されました。この歌祭りは、人類愛善会発足百周年を記念して世界平和を祈る祭典として、又令和九年秋に造営予定の雅姫岐美の命様の御宮を建てるにあたっての潔斎の目的で、行われました。祭典前の行事としてラ・チエーロのメンバー約百四十人で、綾の聖地行が奉納されました。松香の信徒だけでなく、横山さんのグループに、声を掛けましたところ、未信徒・入信者含めて、計八人が参列してくれました。

綾機平の駐車場も整備されており多くの方の案内でスムーズに駐車出来、大変便利になり、ありがたい事でした。

又、十一月二日には、大本開祖大祭が、綾部梅松苑で行われました。祭典後の教主様のごあいさつでは、

「綾機平の平和歌祭りが、中東エルサレムでの、平和歌祭りの実現につながりそして、世界平和への道に続く、平和の神事であると思います。一人一人が御霊を磨き、神さまに向かつて心ひとつにお仕えさせていただきます。綾機神社の御造営までの三か年にお仕えさせて頂けることは大変ありがたいことです。」と、自身身がみろくの世の住人として良き型を世界に発信できるようにとのごあいさつで御座いました。詳細は、ライブ配信ビデオから、教主様のご挨拶を録音したものを信徒の皆様にご共有して居りますので、確認して頂きたい思います。

来年度の宣伝使推薦要項が、十月度の大本に発表されています。来年の三月末が応募の締め切りです。新規の方、及び昇進を目指す方は、是非とも条件を確認していただき、準備をお願いします。

今年も残り二か月を切りました、いよいよ人型御用の時節となりました。寒さも厳しくなっていくと思います。一人でも多くの方に声掛けをしていただき、人型のご用をお願いします。

Koran dankon